

木の家づくりを通じて暮らしを提案する

# KoKola**b**.

隔月刊ココラボ通信

NO. **95**

2022.February

完成現場報告 静岡市 / 『ての家』

丁寧な暮らしは心地いい。  
—大切に思える気持ちの芽生え—



玄関内部。天窓に格子障子をはめた光天井。玄関全体が柔らかな光に包まれ、一日を通して明るい玄関になっている。



西から望む外観。玄関周辺に自転車置き場と駐車スペースを設け、毎日の暮らしに合わせた動線計画とした。



玄関脇の土間収納。3帖のスペースに自転車やクーラーボックスなどを収納しているがまだまだ余裕。外に近い場所の収納スペースは多目的に利用出来て便利。

路や敷地が狭かったり費用が高かったりと、現実的な土地に出会うのが難しい地域でした。住宅地としては人気の高い葵区の浅間神社周辺もとても良い地域ですが、やはり費用面や駅までの距離がネックとなり難しい…。土地探しは暮らす人の希望やイメージが大切となり、人によって最適な敷地が大きく変わります。また、静岡市は海と山、川に囲まれた地域のため、広い分譲地なども少なく土地探しが難しい地域だと感じました。最終的にエリアの違った二つの土地が候補にありましたが、通勤や暮らしやすさ、広さや費用など、総合的な判断で今回の土地を選定しました。ゆったりとした広い敷地とはいきませんが、駅にも比較的近く、静かで買い物にも便利な暮らしやすい地域で、満足のいく土地を選ぶ事が出来ました。冒頭にも話しましたが、中部地域は駿河湾に守られて温暖で比較的风も少ない地域です。中でも静岡市は海と山が近く、食にも暮らしにも恵まれた地域で、転勤で移動してきた家族が、そのまま定住の地を選ぶ方も多く聞きます。今後ますます人気の地域になっていくと思いますが、日当たりや土地の大きさなどの課題も増え、設計者の力量も試される家づくりが多くなっていくと思います。限られた空間・条件の中でも心地よく快適な住まいをつくる。今回のYさんの住まいを題材にしながら工夫や提案を紹介したいと思います。

東南の角に設けた中庭に向けて窓を配置した。1階の窓からは中庭の景色が楽しめ、吹き抜け上部の窓からは朝日が差し込み、広間全体を明るく、暖かくしてくれる。



# 丁寧な暮らしは心地いい。 大切に思える気持ちの芽生え

## 完成現場報告

### 静岡市『ての家』

文・写真/コロボ 山崎健治

静岡県は横に長い県として、東部・中部・西部の3つ地域に分けて紹介されることが多く、それぞれ地域色が濃く現れていると思います。東部は関東に近いという事もあり、人も暮らしも比較的都会的なスタイル、中部は温暖で風も穏やかな地域でも温厚。西部はお祭りも盛んで地域の輪が強いイメージです。同じ県の中でもそれぞれの地域で気候や風土、文化の違い、自ずとライフスタイルも少しずつの違いを感じます。当社は主に中部地域で仕事をさせていただく事が多く、中でも静岡市は県の中心エリアという事で住宅の依頼も多くいただく地域です。今回ご紹介する『ての家』のYさんも静岡市に建築されたお宅で、私も土地探しから参加させていただき、時間をかけてじっくりと家づくりを行ってきました。同じ静岡市内と言っても清水区・葵区・駿河区と、これまた少しずつ特色が違い、土地選びでもいくつか候補地を見ながら選定しました。静岡市の中心地は色々な面で便利で良い地域ではありますが、道



少し落ち着く空間をつくるために6帖の独立した和室を設けた。地窓、飾り床などを配置し、和の雰囲気を楽しめる部屋になった。

広間中心より玄関側を見る。吹き抜け西側の窓には内障子を取り付けた。西日対策が主な目的だが、障子を通した光が室内を柔らかい雰囲気包んでくれる。ガラス戸には葛布を挟んだ建具を使用。ココラボの定番ガラス戸。

大きなダイニングテーブルのセットはキトショップさんでセレクト。ナチュラルテイストで優しいデザインの家具は木の家の雰囲気にマッチしている。



キッチンがダイニングに向けて対面型で配置している。シンクとコンロが分かれた二の字型キッチンは、作業スペースが広く確保出来て使いやすい。



## 敷地条件のデメリットを 間取りと窓で克服

Yさんの選んだ敷地は西側と北側の二方向に道路があり、南側に2階建てのアパート、東側に住宅の駐車場のある敷地でした。南側のアパートは敷地境界近くまで建物が寄り、南からの採光は難しい敷地条件でした。また、東側の駐車場も人の出入りがあるため大きな窓を取ることが難しく、間取りと窓の配置が難しい条件の敷地でしたが、敷地の東南の一角に朝日の差し込む空間があり、その空間にシンボルとなる植栽を植えた中庭をつくることから間取りを考えました。中庭に向けてダイニングと広間を配置し、広間は上部からも採光を得るために吹き抜け空間をつくりました。吹き抜けは朝日の当たる東の窓と、午後から明かりが入る西の窓をつくり、1日を通して自然光の入る広間を提案しました。西の窓は夏の日射対策として内障子をはめ、強い西日も柔らかな光に変えて部屋を明るくしてくれる窓になりました。敷地だけを見ると南側からの採光が確保出来ないデメリットを強く感じてしまいましたが、間取りや窓の配置を工夫する事で隣家の存在を感じず、明るく開放的な空間をつくる事が出来ていると思います。ダイニングと広間の配置が決まれば、動線を考えながらキッチンや水廻りの配置がごく自然に決まりました。

た。キッチンはシンクカウンターとコンロカウンターを分けた二の字型配置とし、レンジ台や各種収納を考えながらオリジナルキッチンをつくっていきましました。今回の要望の中で重視したのは玄関脇の土間収納、通常はシューズクロークとして利用する事が多いですが、Yさんのお宅では、主にご主人の趣味に合わせた収納計画となりました。釣り関連の道具やクーラーボックス、大事にしている自転車を置くスペースも考え、3帖の大きさを確保しました。大きな荷物や自転車の出し入れのために2枚の引込み戸として、ストレスなく利用できる収納になりました。玄関脇に大きな収納が出来たのは良かったのですが、玄関が少し暗くなってしまう事が気になりました。玄関扉の袖に明り取りのFIXガラスを設けましたが時間が経つては暗くなってしまうと思い、思い切って天窓と格子障子でつくる光天井を提案しました。天井一面が障子でつくられる事に少し不安があったと思いますが、出来上がってみると適度に明るく気持ちのいい玄関になったと喜んでいただきました。玄関土間には諏訪鉄平石を張り、自然石の風合いがぐっと雰囲気を上げてくれる玄関になりました。



もはや説明要らずのコロボオリジナルの木の浴室。完成後3年経過しているがとても綺麗な浴室。青森ヒバの香りが清々しい。天井には換気乾燥暖房機を設置、洗濯物の他、浴室自体を乾燥させることが出来るのでオススメ。



木と漆喰、タイルのシンプルなトイレ。2連のペーパーホルダーについていた既製品のカウンターを無垢の木に交換。細かなアイテムもとことんこだわる。



脱衣室は全て木の内装で仕上げた。床は青森ヒバ、壁と天井は杉板を採用している。木は調湿作用が高く湿気を吸収してくれるのでいつもさらっとしている。

水廻りの動線を考えて脱衣室と洗面室を分けて配置。洗面化粧台は人工大理石カウンターを使ったコロボオリジナルの造作家具として制作、高さや収納、鏡の大きさなど、自分たちのサイズで自由につくることが出来る。



### 水廻りのあれこれ

リビングやダイニングのようなハレの空間に対して、トイレや浴室などの水廻りは少し控えめな空間だと思います。リビングは少し贅沢な素材を選んだり広くしたりしますが、水廻りはコンパクトにして予算押さえ目です。考える方も多いのではないのでしょうか？ ですが、トイレや洗面は1日に何度も利用する所で傷みややすい場所です。浴室は1日一回だけの利用ですが、1日の疲れを癒す大切な空間。コンパクトな空間だからこそ、少しだけ広くしたり、ちょっといい素材を選んだりするだけでぐっと雰囲気の良い空間になります。コロボでは、青森ヒバとサーモタイルを使った浴室や、調湿効果の高い杉板で脱衣室などをつくる事が定番となっています。素材だけでなく、水廻りの配置に関しても使い勝手に合わせて色々なパターンを提案しています。通常脱衣室に洗面化粧台と洗濯機が並んで配置されていることが多いと思いますが、暮らしの中では何かと不便になることがあります。浴室や脱衣室を使っている洗面化粧台が使いにくいとか、来客がちよっと手を洗いたい時に洗濯機周りが見えてしまつて気になるとか。逆に強い汚れを洗面台で洗ってから洗濯機を利用する人は使いやすい配置だと思いますが、年々洗濯機の性能も上がり不要になってきているとも感じ

ます。配置は使い勝手に変わってくるので色々なパターンがあると思いますが、洗面化粧台を脱衣室と分けて考えるのも良いと思います。私はトイレと洗面化粧台を一体で考えることが多く、ホテルの化粧室のようない方も良いと思います。トイレの後にちよっと身だしなみを整えることが出来たり、また、来客にも優しい配置だと思います。洗濯機周りは何かと乱雑になっている事が多く、あまり人には見せたくないスペースです。サンルームを設ける時は、脱衣と洗濯機を離して配置する事も考えます。洗濯物は洗った後は水を含んで重くなるので、洗う前の軽い洗濯物を2階などのサンルームに持って行き、その場で洗って干すのも使いやすいと思います。ひと昔前は、キッチンに洗濯機を並べて配意し、忙しい家事の時間を最大限短縮するプランもありましたが今ではあまり見かけなくなりました。洗濯機の機能が上がり、一度スイッチを押せば、あとは終わるまで全自動が一般的なので、キッチンから少し離れていてもあまり気にならなくなってきたのだと思います。今回ご紹介しているYさんのお宅での配置は、トイレ↓洗面化粧台↓脱衣室↓浴室となっています。動線もよく、またコンパクトに水廻りをまとめているので、各種の配管も無駄なく工事ができるのもポイントです。

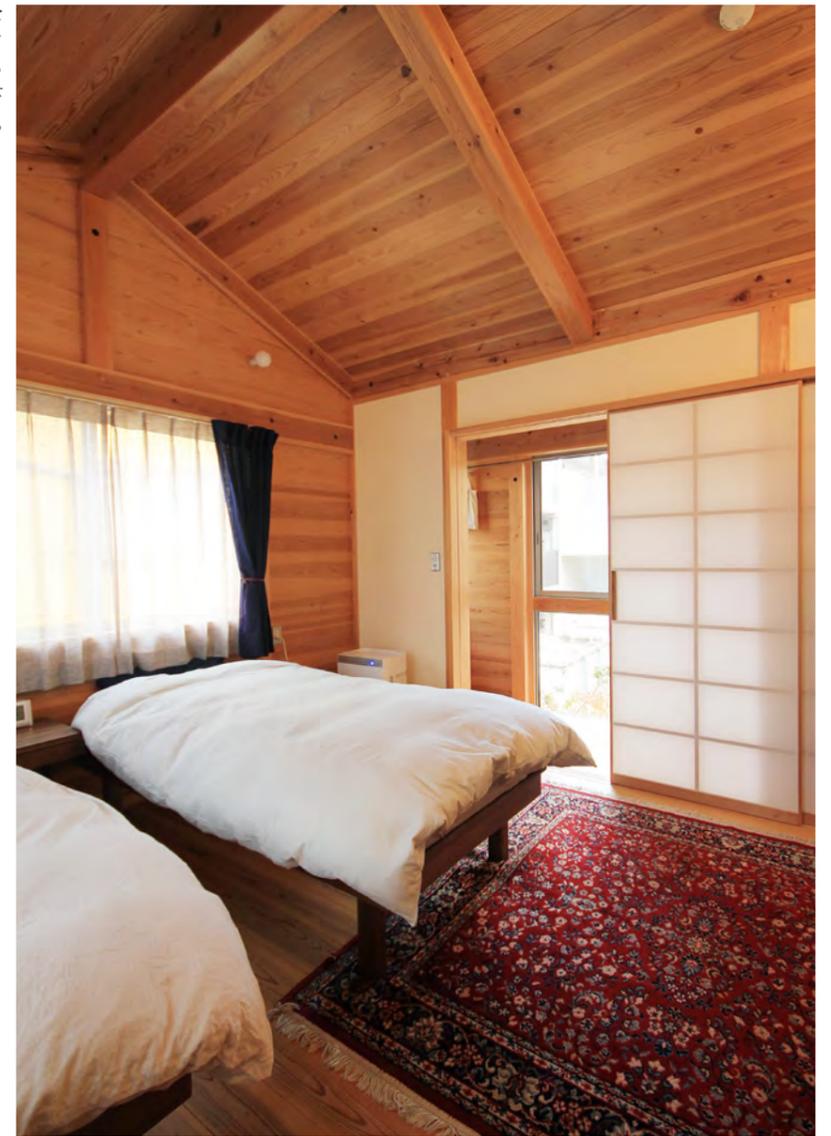


敷地の南面は建物が建っているが、中庭や窓の配置で周辺を気にすることなく暮らす事の出来るプランになっている。敷地選びと暮らし方とのバランスはとても難しいが、総合的に考えていく事が成功の鍵になる。

2階に設けた寢室。屋根勾配を活かした天井とし、実際の広さに比べて広々とした印象となった。寢室の前には緑側的な廊下をつくり、サンルームとしても利用している。



ギャラリー風の窓を設けた階段スペース。3連のスクエア窓から光が差し込み明るい空間となった。床の一部に黒いメラミン材を貼り、花瓶の水ジミ対策がギャラリーのアクセントになっている。



1F 敷地平面図



2F 平面図

仕様内容

家族構成	家族2人
敷地面積	140.14㎡
建築面積	77.04㎡
延べ床面積	112.83㎡
構法	JPウォール構法 (パネル落し込み構法)
屋根	ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き
外壁	ガルバリウム鋼板角波タテ貼 マサ土掻き落し仕上げ
外部建具	木製オリジナル建具 ナラ、タモ (ペアガラス) アルミサッシ (ペアガラス)
天井仕上	杉本実張り 厚30mm・厚12mm
壁	青森ヒバFJ本実板張り 厚15mm
床	漆喰塗、青森ヒバFJ本実板張り
内部建具	栗本実板 厚15mm、杉本実板 厚12mm 木製オリジナル建具 葛布ガラス入框戸
キッチン	ステンレスヘアールイン天板 オリジナルキッチン
洗面化粧台	人工大理石天板オリジナル洗面化粧台
浴室	サーモタイル・青森ヒバオリジナル浴室
竣工	平成31年3月

心地よさと丁寧な暮らし

土地探しから一緒に行ってきたYさんとの家づくり。ご夫婦二人との打ち合わせも毎回来しく行うことが出来、今でもその時の様子を思い出します。ご主人の多彩な趣味やこだわりのお話、奥さんは日々の暮らしを大切に思い、ひとつひとつ丁寧に使っていきたいという思いが伝わってくる打ち合わせでした。初めての家づくりを手探りで進めていく打ち合わせは、お二人にとって不安と楽しみの交差する時間だったと思います。毎回色々な話に花が咲き脱線も多かったと思いますが、私にとっても楽しく有意義な経験をさせていただきました。

暮らし始めて数年が経過し、今回取材でお伺いしたのですが、打ち合わせの際に話の出た趣味の道具がきちんと収納されていたり、家のあちらこちらが花や緑で飾られていたり、この家を大切に使用していただいている思いが伝わってきてとても嬉しく思いました。家具や日常使いの道具もこの家に合うかな？と考えると、ひとつひとつ吟味して選んでくれ、お掃除や収納も時間をかけて丁寧に行っているのが伝わってきます。

新しい暮らしになってから早3年が経過しましたが、今後、お二人の丁寧な暮らしがこれからもっと心地よい家をつくり上げていくと思います。次回お伺いする時を楽しみにしたいと思います。

# 元気一杯！ 笑顔になる野菜

～心も体も元気になって、笑顔になる野菜～

Lalala PLaNET plus (ラララ・プラネット・プラス)

蓮華寺池公園近くにある無農薬野菜の八百屋です。地元の新鮮でおいしいお野菜、有機野菜や自然農法の野菜を取り扱い、お野菜を中心とした心と体がほっこりするランチも大好評。元気で笑顔になるお野菜を食べに買いに来てください。

[住所] 藤枝市若王子1-2-34 [Facebook] LalalaPLaNETplus  
[TEL] 090-1985-6285 [Instagram] lalala\_plus.kumi

Lalala PLaNET plus店主くみです。

3年こらぼさんの通信を書かせていただき、これが最後になります。読んでくださったみなさん、こらぼさんありがとうございました。

昨年12月、お店で『ありがとうの会』という年に一度の感謝祭のイベントを開催しました。このイベントのきっかけをくださったのはこらぼさんです。3年前に声をかけてくださって昨年で3回目のイベントになりました。昨年はお店で開催でしたが平日というのにたくさんの方が足を運んでくださいました。イベントを通して感じたことは、リモートという選択肢が増えましたが、やっぱり私たち人間は“人と関わりたい繋がりたい”という想いが更に強くなっている気がします。そして自分の選ぶ商品は、どんな人がどんな想いでつくっているのかを知りたいと思う気持ちも強くなってきている気がします。同じ買い物でも、つくり手の考え方や熱量を感じる事により、その商品の価値が上がり、特別な商品となります。



このイベントは、日頃お店に店頭販売や委託販売してくれているお店様や生産者さんたちに出店してもらっています。つくり手のモチベーションは、やはりお客様からの『いつも買っています』『美味しいです』という気持ちや言葉。このイベントは“生産者さん・販売店様からは日頃商品を買ってくださっているお客様へ、お客様からはいつも美味しい商品をつくってくださる生産者さん・販売店様へ、そして私からはお客様や生産者さん・販売店様、お店に関わるすべての方へ『ありがとう』の感謝を伝える機会”にしています。あちこちから『ありがとう』という言葉が溢れる空間はとても豊かでした。イベントを見て、人との交流の場所は求められているのだと感じました。私が大事にしてきたお客様とのコミュニケーション。販売店様や生産者さんたちとのコミュニケーション。つくり手の想い…。これからも生産者さんの顔が見えるお店を大切に楽しんでやっていきたいと思いました。至らない点もある私ですがたくさんの方に支えられて今があります。落ち込むこともあるけれど(笑)。人生楽しんだもの勝ちだ！と思っています。

みなさんも人生楽しんじゃいましょ！

またお店で会いましょう。

3年ありがとうございました♡

### お知らせ

78号からつづけていただいたLalala PLaNET plusさんの「元気一杯！ 笑顔になる野菜」は今回が最終回となります。野菜について、農家さんについてとても貴重なお話を知ることができました。3年間ありがとうございました。次回からは静岡市の「うつわ暮らしの道具テクラ」さんのお話です。お楽しみに。

### いんげん豆のツナマヨサラダ

- 1) 沸騰したお湯に塩を入れて、いんげん豆を茹でる。茹でたら流水で冷まし、適当な大きさに切る。
- 2) ツナは油ごと、すりごま・めんつゆ・マヨネーズで和えて出来上がり。

※簡単でお家にあるもので出来ます。いんげん豆の他にブロッコリーや小松菜、ほうれん草、スナップエンドウ、きゅうり、四角豆、かぶでも美味しく出来ます。ぜひ！お試しください♡



### レンコンの塩麹きんぴら

- 1) れんこんの皮をピーラーでむいて、薄切りにして水にさらしておく。
- 2) フライパンにごま油を引き、れんこんを炒め、火が通ったら塩麹とみりんを入れて炒める(塩麹を入れると焦げやすくなるので注意！)。仕上げに黒胡椒を振って出来上がり。



# 「ココラボ設置店」より…

## motonaga



アトリエ兼店舗を静岡市葵区鷹匠にオープンしました。motonagaは水引を使ったアクセサリを中心に制作、販売をしています。制作の拠点としてだけでなく展示販売、それからイベントなども企画して皆様にご愛顧いただける場所にできればと思っております。営業日は不定期となります。インスタ等で告知してしていきますので、ご確認よろしくお願いたします。

### motonaga

静岡市葵区鷹匠3丁目5-14第二ふじのビル2階北  
[OPEN] 12:00~18:00  
[定休日] 不定休  
[SNS] <https://www.instagram.com/motonaga/>

### motonagaさんからお知らせ

#### 出展のお知らせです

3月にエシカルなもののづくりでバッグや雑貨を企画販売されているテアトリーさんのアトリエ「comme」で出展予定です。

3月上旬頃～

詳細はインスタ等で告知いたします。

「comme」  
湖西市新居町新居3444-7大橋屋釣具店東側



## こだわりのお店紹介

### 鍼灸・指圧 六番町ぬちぐすい



令和4年、静岡市葵区にて開業し22年を迎えます。患者さんとじっくり向き合う約45分の施術を心掛けています。当鍼灸室には、肩や膝、腰などのコリや痛みの緩和だけでなく、病气や事故後の体力回復、疲れや怠さ、眠れないなどなんとなく優れないといった症状の体調管理として定期的なケアでも多く来院されています。

### 鍼灸・指圧 六番町ぬちぐすい

鍼灸・指圧師 篠崎由貴子  
静岡市葵区六番町1-9  
[TEL] 054-221-5489  
[OPEN] 火～土9:00～17:00、日9:00～11:00  
[定休日] 定休/月・祝祭日、不定休/日(月1回程度)  
[URL] <http://www.ncgsi.com>、LINE公式アカウント「ぬちぐすい」で検索

### ぬちぐすいさんからお知らせ

#### 元祖「整う」

今やサウナの代名詞となった「整う」は、鍼灸が元祖です！気を病むと書いて病氣ですが、鍼灸は、病んで乱れた気を「整」えることで健康を目指します。サウナ同様、お気軽に「整」えにいらして下さいね。



# KoKolaB.

隔月刊 ココラボ通信 No.95  
2022年2月発行

発行人 有限会社ころ木造建築研究所  
代表 山崎健治

〒427-0011 静岡県島田市東町1047-2

TEL : 0547-54-4556

FAX : 0547-54-4557

http://www.kokolab.jp

E-mail : office@kokolab.jp

担当

山崎良江(「ココラボ通信設置店より…」担当)

編集… Branch 村上幸枝

印刷所… 松本印刷株式会社

※本誌記事の無断転用や  
コピーを禁じます。



[購読を希望されます方へ]

当社ホームページのお問合せフォーム又はTEL、FAX、E-mailのいずれかでお申込み下さい。

年間購読料…1,200円 / 一冊定価…200円

(上記料金は送料費として頂いております。)

※当社、もしくは通信設置店では、無料配布しています。

会社概要

当社は、地域木材と職人の伝統技術を用いて木の造りを行っている設計事務所です。隔月発行の『ココラボ通信』、また『こころばスクール』やイベントなどを通し、住宅や暮らしを取り巻く様々な情報を発信しております。

編集後記

昨年从今年の始めにかけて何度か東北地域に行く機会がありました。電車の窓から見ると一面雪に覆われた白銀の世界は美しく、普段では見ることのない景色を楽しませていただきました。ただ見るだけの雪景色は綺麗ですが、一歩外に出ると寒さや足元の悪さ、車の移動についても不安が多く、ここで暮らす事の大変さも同時に感じられ、美しさと厳しさの両面を見た旅でした。日々の暮らしはさまざまな要件の中で営まれ、大変さの中に喜びや楽しみも多くあるのだと思います。心地よさや快適さの捉え方は人それぞれですが、変化や苦勞を惜しまず暮らしを楽しんでいきたいと思っています。

(山崎健治)



## Information

### 🏠 藤枝市『シキウタの家』完成見学会を行います。

昨年の秋から工事の進んでいる『シキウタの家』、清々しい周辺景色を楽しみながら着々と進んでいます。今回のお宅の大きな特徴が土間スペースの活用です。キッチンやダイニング、ソファコーナーも土間床でつくられ、外部とのつながりも近く感じられるプランになっています。土間のあるプランはよく見かけますが、今回はご夫婦のライフスタイルから自然と導かれたプランで、暮らしと遊びが一体となったお宅になりそうです。完成は、もう少し先になりますが、今からワクワク感のある楽しいお宅になりそうです。

- ◆ 日時：2022年3月下旬(土・日) 10:00~17:00(予約制)
- ◆ 場所：藤枝市

※見学会の詳細情報はココラボホームページ [http://www.kokolab.jp] でお知らせします。

※コロナウィルスの影響により、開催の変更がある場合があります。ホームページにてご案内いたします。



### 🏠 こころば市

ココラボの家づくりで出る端材をお分けします！

- ◆ 日時：3月5日(土)・4月2日(土) 10:00~16:00 小雨決行
- ◆ 場所：ココラボ事務所前

### 木の家相談会 & 『ココラボの家』オープン日

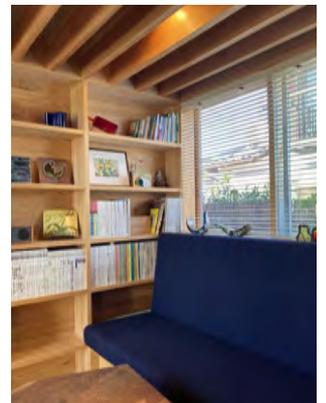
毎月 第1土・日開催

当社では、毎月第一土曜日・日曜日に、木の家相談会と木の家常設展示場の見学を行っています。現場見学会などで実際の建物を見ることは出来ませんが、生活をイメージしたり、ゆっくりと座って話を聞くことはなかなか難しいものです。家づくりが具体的に無い方も、またリフォームを検討している方も、まずは一歩踏み出して、実際の木の家に触れたり話を聞いてみてはいかがでしょうか？ きっと今後につながるヒントが見つかると思います。

#### ◆ 木の家相談会

家づくりは何から始めたらいいの？ と相談される方が多くいますが、家族構成や敷地条件などによって様々な入り口があります。また私たちが行っている木の家は、木材をはじめとした自然素材の使い方によっても建物の性能や雰囲気が変わっていきます。木の家相談会では、経験豊富な建築士が個別相談を行い、一人一人に合った、様々な問題について相談を受け付けています。家づくりは一歩踏み出すことから始まります。この相談会を利用して気軽に何でもお訪ね下さい。

- ◆ 日時：3月5・6日(土・日)  
4月2・3日(土・日)  
10:00~17:00(予約制)
- ◆ 場所：『こころばの家』

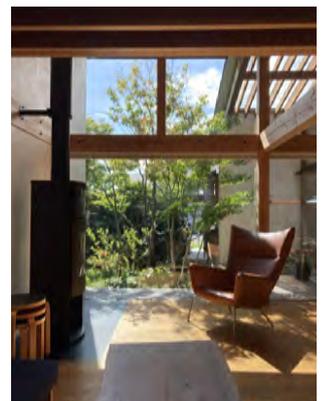


#### ◆ 木の家常設展示場オープン日

『こころばの家』見学

『こころばの家』は30坪程のコンパクトな木の家ですが、大きな窓や吹き抜け、視線の通る間取りなど、開放的で心地よい空間を提案しています。また、中庭の植栽を楽しむウッドデッキや造り付けソファ、暖かさや安らぎをあたえてくれる薪ストーブなど、暮らしを楽しむアイデアいっぱいの展示場になっています。住まいは色々な視点で選択肢があると思いますが、木の家を検討するのであれば、ぜひ一度『こころばの家』を見学ください。きっと新しい暮らしがイメージ出来ると思います。

- ◆ 日時：3月5・6日(土・日)  
4月2・3日(土・日)  
10:00~17:00(予約制)
- ◆ 場所：『こころばの家』



※「木の家相談会」「木の家常設展示場オープン日」とともに、コロナウィルス対策として予約制で行います。ご希望の日時をご連絡ください。